

令和 8 年度第 1 回岐阜県地域公共交通協議会 議事要旨（案）

1 日時

令和 8 年 6 月 1 0 日（水） 1 3 時 3 0 分から 1 4 時 5 0 分

2 場所

岐阜県庁 議会棟 1 階 第 1 会議室

3 出席者

岐阜県地域公共交通協議会会員（別紙のとおり）

4 報告

（1）**バス**令和 7 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域間幹線系統）の 事業評価について

<意見・質疑>

C 評価となった理由及び今後の対応

（東濃鉄道株式会社）

- ・ 10 系統中 3 系統が目標未達となり C 評価となった。
- ・ 主な要因は、運行経費の高騰や社内費用配分の見直しによる一般路線部門の負担増である。
- ・ 加えて、大学移転を見据えた輸送力増強が利用増に結びつかなかったほか、長距離運行によるコスト高や通学需要の分散、コミュニティバスとの競合等により利用が減少した。
- ・ 今後は、高校乗入れやデジタル乗車券の導入、路線見直し等により改善を図る。

（名阪近鉄バス株式会社）

- ・ 7 系統中 5 系統が C 評価となった。
- ・ 経費増加に加え、推計値による目標設定と IC カード導入後の実績値が把握方法の変更により、目標が実態より高水準となっていたため、未達となった。
- ・ なお、利用者数は前年比約 3 % 増、今年度も約 5 % 増と堅調に推移している。
- ・ 今後は、IC 定期券や 1 日乗車券の販売チャンネルの拡充等により利用促進を図るとともに、実態に即した目標設定を行う。

(2) **鉄道**令和8年度国庫補助事業に係る事業計画について

<意見・質疑>

- ・特に意見なし

5 議題及び発言要旨等

(1) 岐阜県地域公共交通計画の評価について

<意見・質疑>

(中部運輸局)

- ・計画評価は地域交通法の努力義務になっており、毎年度評価をすることは重要であるので、対応に感謝する。
- ・計画の評価を行った場合は国への送付が必要であるため、所定様式により手続きをお願いしたい。

(岐阜大学 倉内教授)

- ・GTFS データの指標について、前年度と比較し分母が減少している理由は何か。
→GTFS は定時定路線のみ対象であり、一部市町がデマンド化したため分母が減少した。
- ・ノンステップバスの割合が減少している理由は何か。
→ノンステップバスは導入から更新期を迎え、廃車増加により割合が低下した。
- ・ワゴン型車両等の小型化の影響はないか。
→ノンステップバスの割合は、バリアフリー基準の適用対象車両をベースに算定しているため、適用除外車両の取扱いや車両構成の変化も一定程度影響している可能性があると考えている。

→原案のとおり承認

(2) 広域バス路線の変更について

<意見・質疑>

- ・特に意見なし

→原案のとおり承認

6 その他

(1) 公共交通に関する主な取組について

<意見・質疑>

(名古屋大学 金森特任教授)

- ・事例紹介は非常に有益であり、効果や利用者の声、数値等の提示があると更に理解が深まる。

- ・他自治体が参考にしたい場合は、どのように連絡したらよいか。
→ 県経由・市町村等に直接連絡いずれも可能。次年度は、照会方法を工夫して効果等についての情報も充実を図る。
- ・家族送迎問題は、交通分野に限らず教育・福祉との連携が重要との研究が進められている。
- ・また、交通施策の効果だけではなく、利用者の声についての情報もお聞かせいただきたい。

(岐阜工業高等専門学校 川端准教授)

- ・それぞれの事例の効果や良し悪し等の整理があると参考になる。

(中部運輸局岐阜運輸支局)

- ・人材確保の取組として、8月29日にバス運転体験会・合同就職説明会を開催する。

(中部運輸局)

- ・この度、地域交通法の改正がある。
- ・「自動車地域旅客運送サービス再構築事業」等を創設する。
- ・スクールバスや送迎バスの活用、データ活用促進等により持続可能な地域公共交通の実現を支援する。

(2) 事例発表：地域で支える公共交通（美濃加茂市）

<意見・質疑>

(岐阜工業高等専門学校 川端准教授)

- ・「チョイソコみのかも」のアンケート回答数と外国人利用状況は。
→ アンケート回答数：利用者 118 件、会員 223 件。外国人利用は「チョイソコみのかも」では把握していない。
- ・これまで外出していなかった方がどの程度外出するようになったのか、あるいは他の交通手段から「チョイソコみのかも」に転換された方がど

の程度いるのか、といった点について把握できているか。

- ・また、「あい愛バス」から「チョイソコみのかも」への転換なども含め、利用行動の変化が分かるようなデータはあるか。

→詳細な資料はないが、アンケートから外出していなかった層の一部が外出するようになった傾向を確認している。

（名古屋大学 金森特任教授）

- ・デマンド交通の運賃設定や値上げの考え方を教えていただきたい。
- ・また、定時定路線からデマンド交通への乗り継ぎ割引等の導入についての考えは。

→あい愛バスは 100 円、免許返納者等は無料

→チョイソコみのかもは、同一区間 300 円または区間をまたぐ場合は 500 円（減免対象者は半額）

→「あい愛バス」は一日乗り放題乗車券があるが、「チョイソコみのかも」では通常運賃のみで、乗り継ぎ割引はない。今後、回数券の「チョイソコみのかも」適用や乗継制度についても検討していく。